

向上心をもとう

1時間の授業を大切に、達成感のある授業を展開しています。座間総合の授業は、授業を聞いてノートをとるだけの受け身の授業ではありません。発表やレポート提出など、自ら積極的に参加し、自分で学力をつかみ取れる授業を行っています。得意・不得意な科目があるのは当然です。しかし、「すべての授業をわかるようになりたい！」と意欲を持って入学してきてほしいと思います。



グループリーダー
高澤 成好 先生

学習支援

素直な心を育もう

学校の柱であるキャリア教育をサポートしているのが生活支援グループです。高校生活は社会に出る準備期間です。ここできちんとした社会規範を身につけることが大切であり、必要なことです。

そのために、座間総合高校では生活指導を厳しく、愛情を持って、粘り強く行っています。そして、指導を素直に聞くことのできる心も育てていきます。

グループリーダー
下島 裕子 先生

生活支援



4つの支援 システム



グループリーダー
榎本 和子 先生

活動支援

一緒にやろうよ！

「部活動」と「学校行事」は、高校時代の楽しい思い出の代表的なものです。座間総合では、そのどちらにおいても専門的な職員のサポートのもと、「気づき」「考え」「行動」できる生徒の育成を目指しています。

部活動で一生の仲間をつくり、生徒会執行部や実行委員として各種学校行事の企画・運営で活躍したい人は、是非座間総合へ！

キャリア支援

グループリーダー
比留間 秀行 先生

25歳の自分を見つめて

社会的体験活動を積極的に取り入れ、将来にわたって望ましい職業観・勤労観を養うことを目標にしています。フレッシュマン・キャンプ、地域研究、上級学校訪問、探究活動など、進路実現のために様々な場面で皆さんをサポートしていきます。最後まであきらめず、目標に向かって一緒に頑張れる生徒を望みます。



教科の先生から皆さんへのメッセージ

外国語科 座間総合で国際語を学ぼう！

英語と日本語の発音の違いを理解するために、CALL教室を利用します。英語らしい発音が身につくよう、ネイティブスピーカーの指導を受け、コンピュータに自分の声を録音して練習します。サポート7では個々のスキルに応じた授業を選んで英語力を伸ばしています。また、2年次からはフランス語・スペイン語・中国語・ハンガルといった4種類の第2外国語を学ぶこともできます。



数学科 基礎力の向上と定着、応用力の養成を目指して〈サポート7〉

サポート7は半期の集中講座で、標準と発展の2種類があります。例えば、1年次の標準では基礎的な計算練習、中学校までに学習した基本的な内容の確認、高校で学ぶ「数学Ⅰ」の補習を行います。また、発展では「数学Ⅰ」の発展的な問題を取り上げていきます。平素の授業に加え、サポート7を通じて基礎力の向上と定着、応用力の養成を図っています。

